

R7年度_保育所等訪問支援ふれふれ	事業所における自己評価総括表
-------------------	----------------

○事業所名	保育所等訪問支援ふれふれ			
○保護者評価実施期間	R8年 1月 30日		～	R8年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○従業者評価実施期間	R8年 1月 30日		～	R8年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○訪問先施設評価実施期間	R8年 1月 30日		～	R8年 2月 7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3施設	(回答数)	3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校にて保育所等訪問支援を行い、放課後等デイサービスでも情報を共有し課題への支援を実施しています。年数を重ねるごとに学校の担任の先生との共通理解が深まっているのがわかります。今後とも協力して支援を実施していくことが望まれます。	子どもの様子や保護者の反応等を学校の先生と連携を図ることによりお互いの共通理解が深まってきている。	学校、家庭、の連携や信頼を深めるためにより具体的に学校での様子や取り組みについての報告を密にしていくことが重要だと考えられる。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	突発的な欠席や、継続的な不登校が見られた時の対応。	計画的に職員を配置しているため突発的な事項に対し対応が遅れる場合も想定できる。	・職員の配置体制を整え、緊急の場合や午後からでも支援に関われるよう努力していきたいと思います。
2			
3			

R7年度_保育所等訪問支援ふれふれ

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援ふれふれ

公表日

R8年 3月 13日

利用児童数

3人

回収数

3

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3					
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	3					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	3					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	3					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	3					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	3					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	3					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	3					
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	3					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					

目への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3					
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3					
	28	事業所の支援に満足していますか。	3					

R7年度_保育所等訪問支援ふれふれ

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和8年 3月 13日	
保育所等訪問支援ふれふれ		利用児童数			3人	回収3人
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			・利用者の様子を話してもらったのでわかりやすい。	・訪問支援後に授業時の様子や課題をお伝えし情報共有を行っています。 ・利用者との信頼関係が築けるように心掛けています。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1		・支援の様子を見ているわけではないので分からない。 ・分かりやすく説明してもらっていると感じる。	・研修等へ参加し専門的な支援が実施できるように努力します。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			・すぐに回答してもらっている	・学校の意見を取り入れ対応しています。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3			・事業所と学校が同じ方向に向かって支援を行えるのがいい ・児童の将来について、経験を活かして話をしてくれるので困りごとが解消され	・課題、困りごとに対してすぐに結果が出ませんが、一緒に解消、軽減していければと思います。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	3			・いつもありがとうございます ・体育、図工等で集団行動や実技、技術面で活動が滞っている際、助言や支援を受けることでスムーズに活動ができた	・満足していただけるような支援ができるように努力したいと思います。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
①授業の内容によっては支援がしにくいものもあるので、その場合、調整が必要かと思いましたが、授業を組み直すのも難しいですが…。 ②訪問支援の前後に児童の様子を聞いたり、家庭との繋がりの中で情報を共有できるのは、とてもいいと思います。				①手渡しで渡していた訪問日時メモ用紙からFAXでお知らせできるように工夫をしました。今後も学校と連絡をとりながら、調整、支援を行っていきたいと思います。 ②学校だけではなく、放デイでの様子や保護者さまの意向を共有することでより、生徒さん、保護者さまとの信頼関係がより築けていけるのではないかと考えているので、先生方と情報交換を行いながら統一した支援を行っていきたいと思います。		

R7年度_保育所等訪問支援ふれふれ

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援ふれふれ		公表日		R8年 3月 13日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2		必要な教具教材には改良や追加を踏まえ取り組んでいきます。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2			多種連携加算も活用し幅広い見地から取り組んでいきます。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2			訪問ごとに振り返りを行い、より良い支援へつながるよう意見交換を行っています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			訪問後は保護者へ様子を伝え、要望や意見などを取り入れて、支援へつなげるように工夫を行っています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2			今後とも研修の機会を取り職員の資質の向上を図ります。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		保護者への聞き取りを行い、課題の分析や将来像などを利用者へ伝えるように支援をしている。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		課題解決へ向けた話し合いを行って、情報の共有につなげている。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2			保育所等訪問支援の意義を伝え、協力して子どもたちの支援に取り組んでいきます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			今後も継続していきます。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		具体的で分かりやすい支援内容になるように心がけています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			心がけています	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		役割分担の必要性などを把握しつつ、連携を行っています。		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		情報共有を行い、次の訪問時の支援へつながるように支援をしています。			

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2			今後ともより密な連携が必要な部分と感じています。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋がっているか。	2		作成した報告書をもとに、情報共有と改善策を話し合っています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			共通した支援になるように、学校、保護者さまとの連携が大切だと感じます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		担当者が参加できるように工夫を行っています	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			今後はもっと関係機関との連携をしていきたいと思います。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			

	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			時間がなく伝えきれなかった場合は電話などを使い情報共有していきたいと思えます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			